

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	地域ビジネス特講Ⅰ		
担当者(Instructors)	谷口 正博	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)			
本授業では、地域ビジネスの仕組みと実務の流れを知り、今日の地域特性の現状を学習する。主に各地域のプロモーション活動に注目し、今後の地域社会のあり方について多角的に考察する。なお、質問等の受付については、授業内に指示する。			

■ 授業形態・授業の方法 (Class form)	
授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	対面講義形式、メディア授業（teamsでのオンデマンド配信） ワークショップ課題、レポート課題を設定し、それに回答する形で各回の授業を進行する

■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	本授業の概要	<input type="checkbox"/>
第2回	地域ビジネスとは	ローカルな小商いから、その地域特性を活かしたビジネスまで多岐に広がり、可能性ある地域ビジネスについて	<input type="checkbox"/>
第3回	魅力ある「地域」「ビジネス」の創造	魅力とは元々在ったものか否か 創造される魅力とは	<input type="checkbox"/>
第4回	魅力ある「地域」「ビジネス」の展開	その独自性から、地域内外の人々へ訴求力を獲得した事例などの紹介	<input type="checkbox"/>
第5回	各地域特性の分析	地域の区切り・スケールにより視えてくる状況の相違 分割された地域ごとの特性	<input type="checkbox"/>
第6回	各地域特性の相違	距離的に・心理的に「近い」あるいは「遠い」地域 ペリフェリー（辺縁）感覚の分析	<input type="checkbox"/>
第7回	地域と周辺 地域と中心	都心、都会、都市、郊外、田舎 各地域に暮らす人々の想い、憧れ、嫉妬、偏見	<input type="checkbox"/>
第8回	シビックプライドと地域ビジネス	地域の自慢、誇りを活用する 地域の自慢、誇りを開発する	<input type="checkbox"/>
第9回	地域の使い方、用途変更	時代に沿わなくなった地域、その場の使い方を変えることによる、 ビジネス展開の可能性	<input type="checkbox"/>
第10回	インバウンドと地域ビジネスコンテンツ①	持続的な観光人口増加に向けて、各地域が取り組むプロモーションと観光コンテンツ事例	<input type="checkbox"/>
第11回	インバウンドと地域ビジネスコンテンツ②	持続的な観光人口増加に向けて、各地域が取り組むプロモーションと観光コンテンツ事例	<input type="checkbox"/>
第12回	地域社会プロモーションコンテンツ①	持続的な地域社会実現、定住人口獲得に向けて、各地域が取り組むプロモーションコンテンツ事例	<input type="checkbox"/>
第13回	地域社会プロモーションコンテンツ②	持続的な地域社会実現、定住人口獲得に向けて、各地域が取り組むプロモーションコンテンツ事例	<input type="checkbox"/>
第14回	地域社会プロモーションコンテンツ③	持続的な地域社会実現、定住人口獲得に向けて、各地域が取り組むプロモーションコンテンツ事例	<input type="checkbox"/>
第15回	地域ビジネスのまとめ	レポート提出と発表	<input type="checkbox"/>

■ 授業時間外学習（予習・復習）の内容 (Preparation/review details)	
各回の授業内容に沿った地域ビジネス・地域デザイン関連分野について調べ、ノート、テキストデータ、デジタルコンテンツにまとめる。（事前学習2時間程）配布資料、授業内容を振り返り要点をまとめた資料作成。（事後学習2時間程）	

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)				
各回のレポート課題に授業内で回答する				
■授業の到達目標と評価基準(Course goals)				
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)		
知識・技能	◆ 2021地域ビジネスDP1	学びの基礎となる社会、文化、自然等に関する知識を習得しながら専門知識を育み、それを活用することができる。		
■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			60%	40%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)				
「その他」の項目は課題としてのコンテンツ・データの調査・分析と、それらをまとめたワークショップ課題、レポート課題の成績評価となります。授業時間中に告知するパスワードにより、TOPOSへの出席登録を行うことで出席とします。				
■テキスト(Textbooks)				
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)		
1	各回の資料データを配布する			
2				
3				
4				
5				
■参考図書(references books)				
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)		
1				
2				
3				
4				
5				